

ネイティブブルワールのボトムイースト オロチジン-5'-モノリン酸ピロリン酸化酵素

Cat. No. NATE-0498

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 オロテートホスホリボシルトランスフェラーゼ (OPRTase) またはオロチン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼは、ピリミジン生成に関与する酵素です。これは、オロテートとホスホリボシルピロリン酸からオロチジン5'-モノリン酸 (OMP) を形成する反応を触媒します。酵母や細菌では、オロテートホスホリボシルトランスフェラーゼは独立した酵素であり、タンパク質をコードする独自の遺伝子を持っていますが、哺乳類や他の多細胞生物では、触媒機能は二機能酵素UMPシンターゼのドメインによって行われます。

用途 これは、オロチジン5'-モノリン酸のアッセイや、合成するオロチン酸からOMP類似体を生成するための好ましい酵素です。

別名 オロチジル酸ホスホリラーゼ; オロチジン-5'-リン酸ピロホスホリラーゼ; OPRTase; オロテートホスホリボシルピロリン酸トランスフェラーゼ; オロチン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジン5'-モノリン酸ピロホスホリラーゼ; オロチジンモノリン酸ピロホスホリラーゼ; オロチジンホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジル酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジル酸ピロホスホリラーゼ; オロチジル酸ピロホスホリラーゼ; オロチジル酸ホスホリラーゼ; EC 2.4.2.10; 9030-25-5

製品情報

由来 ブリュワールのボトムイースト

形態 約50%のバッファー塩を含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.2.10

CAS登録番号 9030-25-5

活性 ~25 ユニット/mg タンパク質 (修正ワールブルグ-クリスチャン)

単位定義 1ユニットは、pH 8.0、30°Cで1時間に1.0 μmoleのオロチジン5'-モノリン酸をオロチン酸に変換します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C